

2020 年度業務実績報告書

提出日 2021 年 1 月 7 日

1. 職名・氏名 教授・河原昌一郎

2. 学位 学位 博士（農学）、専門分野 農業経済、授与機関 東京大学、授与年 2009 年
学位 博士（安全保障）、専門分野 安全保障、授与機関 拓殖大学、授与年 2015 年

3. 教育活動

(1)講義・演習・実験・実習
① 担当科目名（単位数） 主たる配当年次 食品流通論（2 単位、2 年生） 漁業制度論（2 単位、3 年生） 海洋生物資源情報論（1 単位、3 年生） 海洋社会科学（2 単位、院 1 年生、教員 2 人での分担） 海洋ビジネス論（1 単位、院生） 海と暮らし（1 コマ担当、1 年生） 基礎演習（2 単位、研究室内 3 年生）
② 内容・ねらい 海洋生物資源、水産業に関する社会科学の基礎・応用知識の習得。 海洋生物資源、水産業に関する社会的実践に必要な制度的知識の習得。 海洋生物資源、水産業に関する社会科学的分析能力の育成。
③ 講義・演習・実験・実習運営上の工夫 理論・制度的説明と事例紹介・分析とのバランスに配慮。 法制度・法理論の説明については、具体的なわかりやすさを重視。 遠隔講義の利点を生かし、10 分程度の動画を講義に活用。
(2)その他の教育活動
内容 研究室内の卒業生の卒論指導、就職相談等。

4. 研究業績

(1)研究業績の公表	
①著書	【 本】
②学術論文（査読あり） 1.河原昌一郎「中国農村土地請負経営権の法的内容の変化と制度的課題－農村土地請負法 2018 年修正内容から－」『北東アジア地域研究』第 26 号、55～67 頁、2020 年 5 月	【 1 本】
③その他論文（査読なし） 1.河原昌一郎「中国食糧政策の破綻」『安全保障と危機管理』一般社団法人日本安全保障・危機管理学会、2020 年 3 月 2.河原昌一郎「2020 年台湾総統選と中台関係」『CISTEC journal』No.187、2020 年 5 月 3.河原昌一郎「2020 年台湾総統選を振り返って－蔡英文の勝利の要因と今後－」『安全保障と危機管理』一般社団法人日本安全保障・危機管理学会、2020 年 6 月 4.河原昌一郎「中共政府の本質と米国の対中外交」『安全保障と危機管理』一般社団法人日本安全保障・危機管理学会、2020 年 9 月 5/河原昌一郎「米国の政府高官 4 演説に見る中国の脅威」『安全保障と危機管理』一般社団法人日本安全保障・危機管理学会、2020 年 12 月	【5 本】
④学会発表等 1.河原昌一郎「中国農村土地制度－農村土地請負制度の現在と課題－」農林水産政策研究所研究会、東京、2020 年 8 月 18 日 2.河原昌一郎「米国の対中脅威認識の変化と東アジア」日台安全保障対話、遠隔、2020 年 12 月 4 日	【 2 件】
⑤その他の公表実績 1.河原昌一郎「「和」の文化と農漁業」『Primaff Review』N0.95、2020 年 5 月	【 1 本】
(2)科研費等の競争的資金獲得実績	
【学外】農林水産政策研究所客員研究員委嘱（連携研究スキームによる研究「国産農水産物の国内外の需要動向を踏まえた供給体制に関する研究」の政策研連携研究課題「中長期的な国産農水産物の国内外の需要動向を踏まえた輸出のあり方に関する研究」に関する調査研究）	
(3)特許等取得	
(4)学会活動等	
日本安全保障・危機管理学会副理事長	

5. 地域・社会貢献活動

企業危機管理支援機構評議員
国家生存戦略研究会副会長

6. 大学運営への参画

(1)補職

(2)委員会・チーム活動

研究等における人権擁護・倫理委員会委員
国際部会委員
公開講座企画ワーキンググループ委員

(3)学内行事への参加

(4)その他、自発的活動など